【養生法】「頭の手あて」

*〈裏〉の吸い切る呼吸+はらの内間和り

- イメージ
- [1] 左手の中指と右手の小指を重ねてあたまの調律点その1にあて、「あ」と発音しながら、はらの調律点その1の小玉を内回転させる。指が自然にはなれたら、次へ。
- [2]左手と右手の人差し指を重ねてあたまの調律点その3にあて、「う」と発音しながら、はらの調律点3の小玉を内回転させる。 指が自然にはなれたら、次へ。
- [3] 左右の薬指をあたまの調律点その2の左と右に、同じく親指をあたまの調律点その4の左と右にあてる。「えい」と発音しながら、はらの調律点その4&その5の2つの小玉を同時に内回転させる。ヨコ(水平)に **∞** の輪(水脈)が生まれて、指が自然にはなれたら、次へ。
- [4] 左手の小指と右手の中指を重ねてあたまの調律点その5にあて、「お」と発音しながら、はらの大玉を調律点その2(下心) へ縮小させる。指が自然にはなれたら、次へ。
- [5] 左右の親指の腹と人差し指の脇でそれぞれ耳たぶをはさむ。「あう・えい・お」と一息で発音しながら、 タテ (垂直) の輪 8 と∃コ (水平) の輪 ∞ をつなげて最後に下心へ治める 四つ葉のクローバー 。指が自然にはなれたら、終了。

調律点	肉体的な位置	左手を下、右手を上に	勘覚的な位	置 & 勘 覚	はらの調律点 との関係	母音
その1	額の髪の毛生え際中央	左手中指・右手小指	前面上の中央	 気	その1	あ
その2	その3から左・右へ指3本	左 右の薬指	上面左右の中央	│ 左:表出 │ 右:受容	左) その5 右) その4	左∶い右∶え
その3	頭頂	左手&右手 人差し指	上面の中央	カ	その3	う
その4	その5から左・右へ指3本	左右の親指	後面左右の中央	左:表出 右:受容	左) その5 右) その4	左∶い右∶え
その5	後頭部中央	左手小指・右手中指	後面の中央	かみこころ 上心	その2	お